



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月31日

上場会社名 株式会社 トーモク
 コード番号 3946 URL <https://www.tomoku.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中橋 光男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 山口 禎人
 四半期報告書提出予定日 2023年2月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東札

TEL 03-3213-6811

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	159,489	4.2	5,357	△3.8	5,896	0.9	3,838	△2.6
2022年3月期第3四半期	153,094	21.3	5,567	39.8	5,843	40.2	3,940	45.7

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 4,022百万円 (12.6%) 2022年3月期第3四半期 3,571百万円 (11.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	233.72	—
2022年3月期第3四半期	240.54	219.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	199,637	79,235	39.4
2022年3月期	190,018	76,126	39.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 78,732百万円 2022年3月期 75,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	27.00	52.00
2023年3月期	—	28.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	32.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	218,000	5.8	6,500	△22.0	6,800	△24.3	4,100	△31.4	249.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
 詳細につきましては、本日(2023年1月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	19,341,568 株	2022年3月期	19,341,568 株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	2,912,800 株	2022年3月期	2,922,651 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	16,425,110 株	2022年3月期3Q	16,380,094 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、景気が緩やかに持ち直している一方で、ウクライナ情勢の長期化による資源価格の高騰など依然として先行き不透明な状況が続くなか、前年同期比で増収減益となりました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は159,489百万円（前年同期比4.2%増）、経常利益は5,896百万円（同0.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,838百万円（同2.6%減）となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

[段ボール]

段ボール部門は、飲料や青果物、通販・宅配向けの販売数量が増加しました。また、主材料である原紙価格およびエネルギー価格等の上昇を受け、期初から製品値上げに取り組んでまいりました。

その結果、売上高は83,321百万円（前年同期比10.7%増）となりましたが、製品値上げの決定時期のずれ込みもあり、営業利益は3,845百万円（同14.8%減）となりました。

[住宅]

住宅部門では、資材・木材の高騰により販売価格を改定した一方で販売棟数は前年を下回り、(株)スウェーデンハウス、(株)玉善の売上高が減少しましたが、(株)玉善ののれんが解消し、増益となりました。

その結果、売上高は44,598百万円（前年同期比7.0%減）となり、営業利益は754百万円（同256.0%増）となりました。

[運輸倉庫]

運輸倉庫部門においては、主に飲料関係の取扱数量が増加しましたが、燃料費等の上昇もあり、減益となりました。

その結果、売上高は31,569百万円（前年同期比5.8%増）となり、営業利益は1,295百万円（同4.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産や有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末比9,619百万円増加の199,637百万円となりました。負債は借入金増加等により前連結会計年度末比6,510百万円増加の120,402百万円となりました。純資産の部は利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比3,108百万円増加の79,235百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2022年5月9日に発表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(2023年1月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,701	14,206
受取手形、売掛金及び契約資産	28,706	32,780
電子記録債権	5,906	7,615
棚卸資産	24,597	25,407
その他	5,349	8,331
貸倒引当金	△47	△65
流動資産合計	81,213	88,275
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	35,249	34,210
機械装置及び運搬具（純額）	18,862	17,583
土地	33,284	38,539
その他（純額）	3,519	3,886
有形固定資産合計	90,916	94,220
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	7,855	7,561
その他	8,623	8,363
貸倒引当金	△315	△316
投資その他の資産合計	16,163	15,609
固定資産合計	108,804	111,362
資産合計	190,018	199,637

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,633	24,181
短期借入金	9,133	16,661
1年内返済予定の長期借入金	3,871	16,532
未払法人税等	1,880	384
賞与引当金	1,981	904
その他の引当金	415	212
その他	9,510	11,995
流動負債合計	49,426	70,872
固定負債		
長期借入金	54,164	39,487
退職給付に係る負債	3,590	3,371
その他の引当金	417	416
その他	6,292	6,255
固定負債合計	64,465	49,530
負債合計	113,891	120,402
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,669	13,669
資本剰余金	11,276	11,276
利益剰余金	50,558	53,469
自己株式	△4,213	△4,199
株主資本合計	71,291	74,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,822	2,644
為替換算調整勘定	481	933
退職給付に係る調整累計額	1,066	937
その他の包括利益累計額合計	4,370	4,515
非支配株主持分	464	502
純資産合計	76,126	79,235
負債純資産合計	190,018	199,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	153,094	159,489
売上原価	128,486	134,492
売上総利益	24,607	24,997
販売費及び一般管理費	19,040	19,639
営業利益	5,567	5,357
営業外収益		
受取利息及び配当金	206	205
為替差益	225	350
雑収入	375	519
営業外収益合計	808	1,075
営業外費用		
支払利息	325	362
雑損失	206	174
営業外費用合計	532	536
経常利益	5,843	5,896
特別利益		
投資有価証券売却益	262	34
ゴルフ会員権売却益	10	-
特別利益合計	272	34
特別損失		
固定資産処分損	91	126
減損損失	32	1
特別損失合計	124	127
税金等調整前四半期純利益	5,991	5,803
法人税、住民税及び事業税	1,845	1,391
法人税等調整額	138	532
法人税等合計	1,984	1,923
四半期純利益	4,007	3,879
非支配株主に帰属する四半期純利益	66	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,940	3,838

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	4,007	3,879
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△490	△180
繰延ヘッジ損益	△3	-
為替換算調整勘定	175	451
退職給付に係る調整額	△116	△128
その他の包括利益合計	△435	142
四半期包括利益	3,571	4,022
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,499	3,983
非支配株主に係る四半期包括利益	72	38

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	75,288	47,964	29,841	153,094	—	153,094
セグメント間の内部売上高 又は振替高	465	19	4,088	4,573	△4,573	—
計	75,754	47,983	33,929	157,667	△4,573	153,094
セグメント利益	4,511	211	1,357	6,080	△512	5,567

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△512百万円には、セグメント間取引消去111百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△624百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	83,321	44,598	31,569	159,489	—	159,489
セグメント間の内部売上高 又は振替高	220	38	4,326	4,585	△4,585	—
計	83,541	44,636	35,896	164,075	△4,585	159,489
セグメント利益	3,845	754	1,295	5,895	△537	5,357

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△537百万円には、セグメント間取引消去106百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△643百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。